

## 西鶴一代女 (1952)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 時代劇

製作国 日本

色彩 B&amp;W

時間 137分

初公開日 1952/04/17

## 【解説】

井原西鶴の『好色一代女』を、依田義賢が脚色し溝口健二が監督した文芸作品。お得意の長回しや流麗なカメラワーク、そして田中絹代の熱演などが、ヴェネチア国際映画祭での受賞につながった。

奈良の荒れ寺に集まる街娼たち。年老いたお春は羅漢堂に入り、過去に出会った男の面影を思い浮かべていた。御所勤めをしていた13歳のお春は、公卿の勝之介に宿に連れ込まれたところを見つかり、両親ともども洛外へ追放となってしまった。その後、松平家に取り立てられ嗣子をもうけたものの、側近の裏切りに遭い実家へ帰されてしまう。島原の郭に売られたお春は、気に入られた客の住み込み女中となるが、その妻に嫉妬され追い出されてしまった。さらに結婚相手が急死し、世話になった男の盗みが発覚して捕らえられるなど、流転の人生を歩むのだった。

## 【クレジット】

監督 溝口健二

監修 吉井勇

製作 児井英生

構成 溝口健二

原作 井原西鶴

「好色一代女」

脚本 依田義賢

撮影 平野好美

美術 水谷浩

編集 後藤敏男

振付 井上八千代

音楽 斎藤一郎

特殊技術 新東宝特殊技術部

助監督 内川清一郎

出演 田中絹代

お春

山根寿子

奥方

三船敏郎

Toshiro Mifune

勝之介

宇野重吉

扇屋弥吉

菅井一郎

お春の父新左衛門

進藤英太郎

笹屋嘉兵衛

大泉滉

笹屋番頭文吉

清水将夫

菊小路

加東大介

菱屋太三郎

小川虎之助

磯部弥太衛門

柳永二郎

田舎大尽

浜田百合子  
市川春代  
原駒子  
毛利菊枝  
沢村貞子  
近衛敏明  
荒木忍  
上代勇吉  
高松錦之助  
水野浩  
志賀迺家弁慶  
坂内永三郎  
玉島愛造  
石原須磨男  
横山運平  
出雲八重子  
平井岐代子  
金剛麗子  
草島競子  
津路清子  
国友和歌子  
衣笠淳子  
林喜美枝  
大和久乃  
松浦築枝

お局吉岡  
侍女岩橋  
お局葛井  
老尼妙海  
笹屋女房お和佐  
松平晴隆  
重役真鍋金右衛門  
重役田代甚左衛門  
丸屋主人七左衛門  
用人篠崎久門  
笹屋の大番頭治平  
所司代役人  
老人  
丸屋の番頭  
貸衣装屋  
お熊  
お杉  
お仙  
侍女袖垣  
中宿のおかみ  
扇屋の客  
女乞食  
丸屋の仲居おまん  
丸屋の仲居おたま  
お春の母とも

**特別出演** 文楽座三ツ和会